

## 来年サービス開始から20周年を迎えるYahoo!きっず、子ども向けニュースを提供開始

～ 複数の小学生新聞の記事を毎日配信。

「Yahoo!きっずボイス」を活用してニュースについて思ったことを投稿することで、  
能動的に学ぶ「アクティブ・ラーニング」を支援するサービスに

～

<http://kids.yahoo.co.jp/>

ヤフー株式会社（以下、Yahoo! JAPAN）は本日、来年11月でサービス開始から20周年を迎える「Yahoo!きっず」をリニューアルし、複数の小学生新聞が子ども向けに編集したニュースの配信を開始しました。

文部科学省が発表した次期学習指導要領には、自分から進んで学習する意欲を持たせる学習方法である「アクティブ・ラーニング」の視点から、学習過程の質的改善を行うことが示されています。今後、日本の教育は、これまでの大人や教師が一方向的に教えるスタイルではなく、子ども自身が進んで学ぶスタイルに変更されていきます。

そのような流れを受けて、「Yahoo!きっず」は複数の小学生新聞と連携し、小学生向けに編集された優良なニュース記事を、毎日数本配信します（※）。世の中のあらゆる出来事を子どもたちにわかりやすい形で毎日提供することで、社会に対する興味関心を持つきっかけを提供します。子どもたちは、ニュースに対して思ったこと、発見したことなどを子ども向けの安全な投稿サービス「Yahoo!きっずボイス」を通じて発表、共有ができるため、「Yahoo!きっず」は、能動的に学ぶ「アクティブ・ラーニング」を支援するサービスになりました。

※：休刊日などを除く。

また、本リニューアルで「Yahoo!きっず」は、きたる教育現場での1人1台タブレット時代を見越し、タブレット端末に最適化したデザインとなります。

なお、本リニューアルに際し、下記コンテンツを終了します。

- ・「Yahoo!きっず 今日の妖怪おみくじ」
- ・「Yahoo!きっず 検索のきせかえ 妖怪ウォッチデザイン」（スマートフォン版）

今後も「Yahoo!きっず」では、インターネットを通じて子どもが正しく安全に情報を活用していただける場所を用意し、子どもたちの未来の可能性を大きく広げるお手伝いができることを目指していきます。